

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週				
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	プログラミング	代入や演算子の概念を理解し、式を記述できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				プロシージャ(または、関数、サブルーチンなど)の概念を理解し、これらを含むプログラムを記述できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				変数の概念を説明できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				データ型の概念を説明できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				制御構造の概念を理解し、条件分岐を記述できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				制御構造の概念を理解し、反復処理を記述できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				与えられた問題に対して、それを解決するためのソースプログラムを記述できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				ソフトウェア生成に必要なツールを使い、ソースプログラムをロードモジュールに変換して実行できる。	4	前2,前5,前7,前10				
				与えられたソースプログラムを解析し、プログラムの動作を予測することができる。	4	前2,前5,前7,前10				
			ソフトウェア	アルゴリズムの概念を説明できる。	4	前1,前4,前6,前9,前12				
				与えられたアルゴリズムが問題を解決していく過程を説明できる。	4	前2,前3,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前14				
				同一の問題に対し、それを解決できる複数のアルゴリズムが存在しうることを説明できる。	4	前2,前3,前5,前7,前10,前11,前14				
				時間計算量によってアルゴリズムを比較・評価できることを説明できる。	4	前2,前3,前5,前7,前10,前11,前14				
				コンピュータ内部でデータを表現する方法(データ構造)にはバリエーションがあることを説明できる。	4	前2,前3,前5,前10,前11,前13,前14				
				計算機工学	整数・小数をコンピュータのメモリ上でデジタル表現する方法を説明できる。	4	前14			
					基数が異なる数の間で相互に変換できる。	4	前14			
					整数を2進数、10進数、16進数で表現できる。	4	前14			
					小数を2進数、10進数、16進数で表現できる。	4	前14			
			基本的な論理演算を行うことができる。		4	前2,前5,前10				
			基本的な論理演算を組合わせて、論理関数を論理式として表現できる。		4	前2,前5,前10				
			情報数学・情報理論	コンピュータ上での数値の表現方法が誤差に関係することを説明できる。	4	前3,前5,前7,前10,前13				
				コンピュータ上で数値計算を行う際に発生する誤差の影響を説明できる。	4	前3,前5,前7,前10,前13				
				コンピュータ向けの主要な数値計算アルゴリズムの概要や特徴を説明できる。	4	前1,前4,前6,前9,前11,前12,前14				
			評価割合							
				試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
			総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
			基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100			
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0			